

ネットワーク型介護情報共有管理サービスの 実証実験について

平成17年1月26日

関西電力株式会社
株式会社ケイ・オプティコム
アトラス情報サービス株式会社
日本ユニシス株式会社

本取組みの背景とねらい

介護事業の現状

在宅介護サービス利用者の急増
平成12年4月の介護保険制度施行後
4年間で約2倍に増大。

利用者の増加に伴い、介護サービス
従事者が本来業務以外の事務処理に
おわれている。

介護サービス従事者が個々に保有して
いる介護情報が、必要なメンバー間で
きちんと共有されていない。

介護提供時間にバラツキがあり、介護
情報を連絡するのが大変。

従事者が、本来の介護業務に
できるだけ専念できるような
仕組みが求められている。

「IT」をうまく活用して、
効率化を図ったり、業務の質を
高めるような工夫ができないか？

本取組みのねらい

ITを活用した下記システム開発を行うことにより、現状の問題点を
解消し、介護事業におけるサービスの質的向上を目指す。

システム開発の概要

介護サービス提供報告書の電子化

ホームヘルパー活動状況のリアルタイム表示システム

介護記録カルテシステム

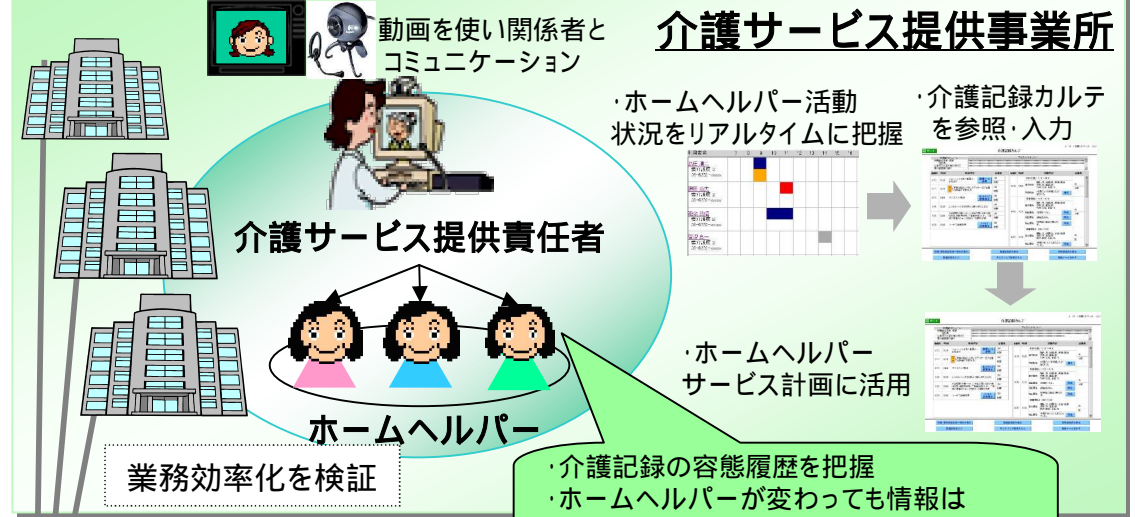
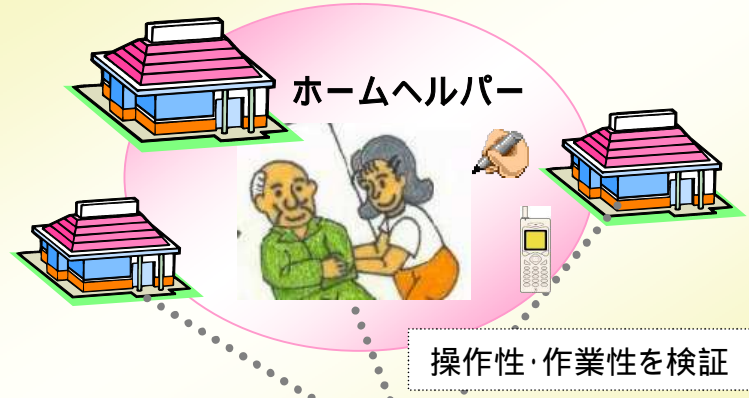
それぞれの強みを持つ4社により、上記のシステム開発と
ともに、本システムの実用化に向け、運用も含めた
実証実験を実施する(平成17年1月～3月)。

各社の役割

関西電力(株)	事業性評価
(株)ケイ・オプティコム	通信インフラの提供
アトラス情報サービス(株)	事業性評価、システム運営保守、モニター事業所対応
日本ユニシス(株)	事業性評価、システム構築・実験用アプリケーション開発

ネットワーク型介護情報共有管理サービスの概要

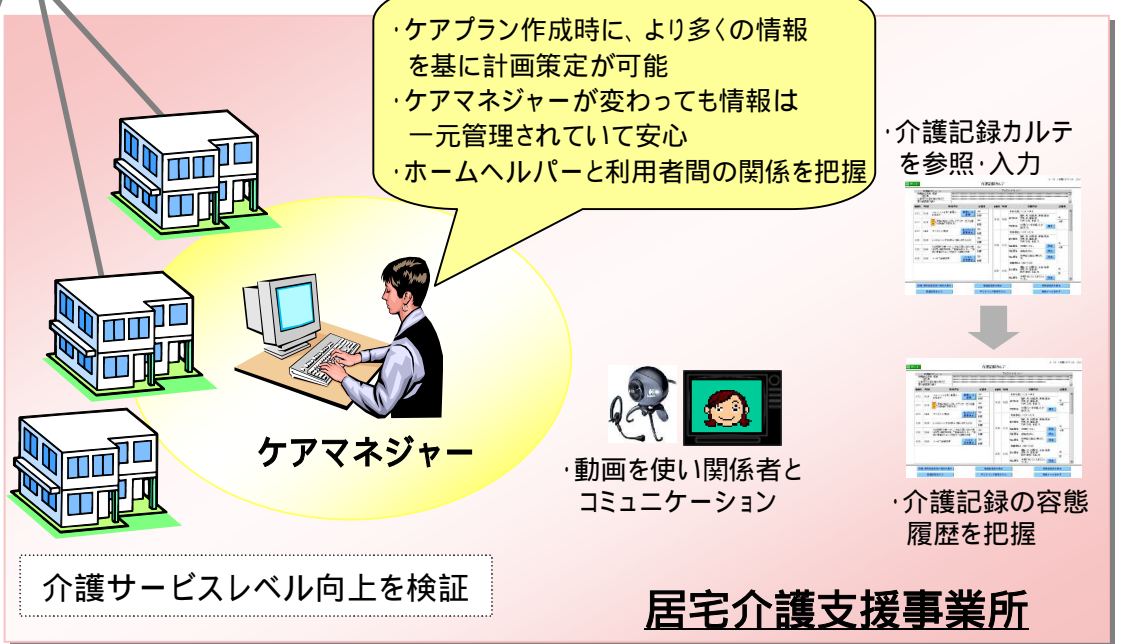
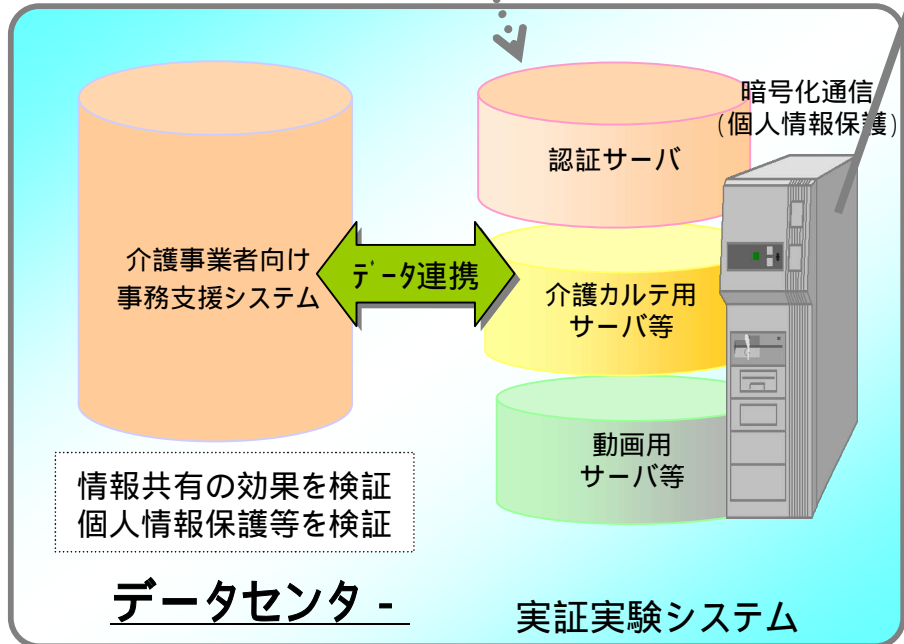
在宅介護



介護サービス開始・終了報告
介護サービス提供報告

インターネット
光ファイバーネットワーク

・介護記録の容態履歴を把握
・ホームヘルパーが変わっても情報は一元管理されていて安心
・ホームヘルパーと利用者間の関係を把握



介護サービス提供報告書の電子化

在宅介護



介護サービス提供報告書を作成

現状

介護サービス提供・報告書

平成17年1月 日 事業所名

ご利用者	関電 太郎 様	ヘルパー	No.245	氏名 浜本 光子
訪問日	平成17年 1月 13日 (水)	時刻	(開始)14時30分 (終了)16時30分	
基本サービス	1【健康】	顔色 良 不良 体調 良 不良 表情 明るい 普通 暗い	3【相談助言・情報提供】 気持 安定 不安定 会話 多い 普通 少ない	
	2【環境】	換気 良 不良 室温 良 不良		
	9 特記事項	有り 無し		

部屋の汚れがひどく、お茶の葉が部屋中にばら撒かれ、布団のないベッドで寝ておられました。
声掛けしましたら起きられましたので、トイレ歩行誘導。食事2/3

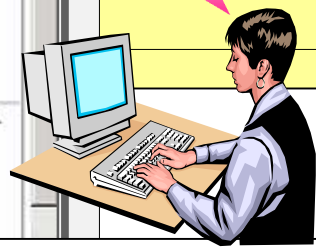
サービス提供責任者

印

サービス提供責任者

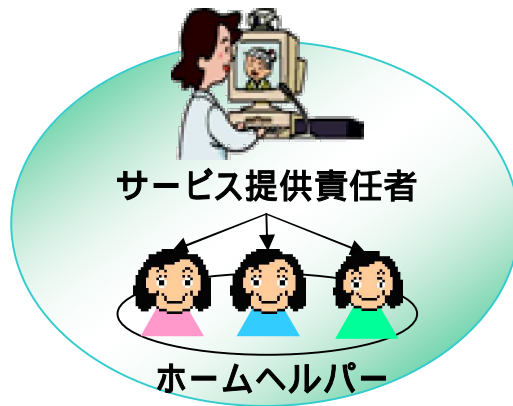
印

電子化



・電子化された情報は、ホームヘルパー活動状況のリアルタイム表示や介護記録カルテに活用されます。

ホームヘルパー活動状況のリアルタイム表示



クリックすれば、
介護記録カルテ表示

日付	時間	実施状況	実施内容	実施者	実施時間	実施場所
07/07	10:00	実施済	利用者様へ挨拶、手洗指導、食事介助、入浴介助、排泄介助、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察	島田弘子	10:00~11:00	利用者宅
07/07	13:00	実施済	利用者様へ挨拶、手洗指導、食事介助、入浴介助、排泄介助、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察	島田弘子	13:00~14:00	利用者宅
07/07	16:00	実施済	利用者様へ挨拶、手洗指導、食事介助、入浴介助、排泄介助、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察、褥瘡ケア、褥瘡観察	島田弘子	16:00~17:00	利用者宅

前日データ表示

ヘルパー名	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
島田弘子			■							
浜本光子					■	■	■			
三沢桃子			■		■	■				
村上奈津美			■							

サービス内容
利用者名称 千葉春子
サービス種別 身体1生活3
時間 10:30~

マウスをあてると
サービス内容表示

汎例

- 予定
- 予定遅延
- キャンセル
- 完了(特記報告無)
- 完了(特記報告有)
- 完了(特記報告至急有)

- ・ホームヘルパー活動ボードには、計画に対するホームヘルパーの動きが、リアルタイムに反映されます。
- ・ボード上の予定欄を選択すると、該当利用者の介護記録カルテを表示します。

介護サービスに関わる記録を一元管理する介護記録カルテシステム(1)



ケアマネジャー

・より多くの情報を基にケアプランを作成できます。

利用者プロフィール		アセスメントサマリー	
利用者名	赤木武徳	《身体機能状況》	
性別	男	最近では一人で歩くことが困難になり転んで怪我をすることが多くなってきた。	
生年月日	大正07年04月03日	両下肢の筋力低下が認められ、ふらつきやめまい感もあるため、転倒しやすい。四肢に不随意運動、失調あり。	
要介護度	要介護2		

指導日	時刻	指導内容	記録者
12/15	00:00	モニタリング実施	CM 広瀬麻衣子
12/13	17:00	ご本人から電話で、デレは別の曜日で頼みたいと依頼があった。苑の松本さんに状況説明を動画メールで送った。	CM 広瀬麻衣子
11/28	10:00	来月から週一回の通所介護を組むこととし、苑と調整して月曜日に決定。松本さんに状況説明	CM 広瀬麻衣子

実施日	時刻	実施内容	記録者
		身体1生活3 11:00~13:00	
		基本報告 顔色:良、体調:良、表情:普通、換気:良、室温:良、気持:不安定、会話:多い	
12/14	13:00	特記報告 部屋の汚れがひどく、お茶の葉が部屋中にばら撒かれ、布団のないベッドで寝ておられました。声掛けをしましたので誘導。食事2便+。	HL 浜本光子
12/10	16:00	日報の状況から老人性痴呆症の疑いもあ	SS

記録者凡例
 CM: ケアマネジャー
 SS: 介護サービス提供責任者
 HL: ホームヘルパー

モニタリング実施日	2004年12月15日
記録者	広瀬麻衣子
福祉用具貸与(必要サービス)	大変満足
訪問介護	大変満足
利用者・介護者の見解(満足度と変化)	
利用者の変化(利用者)	
利用者の変化(介護者)	
介護者の状況変化	
①プラン実践状況	
②目標達成状況	
車椅子を使用し、介助買い物	変化なし(現状維持)
	実践されていないことがある
屋食準備	変化なし(現状維持)
サービスの適正度	適正
新しい生活課題	現状でなし

ケアマネジャーが作成するサービス計画に関する記録等の履歴

ホームヘルパーが実施したサービスの記録等の履歴・介護サービス提供責任者による指導事項等の履歴

・より多くの情報を基にサービスを提供できます。



介護サービス提供責任者

